

子育てほんわかタイム

大切にしたいね、家族の会話



# のんじの教育

## Contents

- 小学校統合に向けて…………… 1
- 教育委員会の主要事業…………… 2
- コラム…………… 3
- 町内各学校、教育委員会の取り組み…………… 4～6
- 各団体募集…………… 6

かしこく、やさしく、たくましく、しなやかな野辺地っ子！地域が支える野辺地の教育

発行／野辺地町教育委員会 Tel 0175-64-2119 Fax 0175-64-3604



PTAと行った若葉小校内のベンチ塗り



馬門小児童が通学で使用するスクールバス



統合に向けた協議を行う統合準備委員会



若葉小と馬門小の合同学習



若葉小の体操服

《検討している事項》

①閉校式典、閉校記念誌②歴史、伝統の保存③学校教育目標の策定、教育課程の編成④児童、教職員交流事業⑤諸帳簿の引継ぎ⑥体操服⑦放課後対策⑧通学バス運行方法⑨施設点検、改修箇所⑩備品確認・仕分け⑪備品の移転計画⑫閉校後の学校施設・跡地利用⑬PTA組織、規則等の整備⑭保護者交流計画

基本計画を策定しました。

基本計画を基に、両校の統合を円滑に行うために必要な事項を検討する「小学校統合準備委員会」、閉校式典・記念誌や児童・保護者間の交流活動、通学バス運行方法など具体的な事項を検討する4つの「専門部会」を組織し、教職員、PTA、自治会の方々と2年をかけて協議・決定していきます。

町では、町立小学校3校の規模適正化を図るため、まずは複式学級の解消を最優先として、令和5年4月に馬門小学校を若葉小学校に統合することといたしました。

少子化による児童数の減少や学校施設の老朽化の問題があることから、小学校統廃合基本計画案を説明する住民説明会を令和3年4月に4会場で行い、その後、アンケートや住民の方々の意見を反映させ、基本計画を策定しました。

野辺地町立馬門小学校の統合に向けた取り組みを進めています

令和  
4年度

## 野辺地町教育委員会の主要事業

☆まちの様々な取り組みを発信しています！

野辺地町Facebookページ

<https://www.facebook.com/nohejatown/>

## ◆学校教育

## 授業の充実

- 理科支援員の配置（4月～）
- 外国語専科教員の配置（4月～）
- 各種学校訪問
- 夏期・冬期高校生短期講座の開催（町内の高校に在学する高校生等を対象）

## 特別活動の充実

- 大会派遣費の補助（4月～）
- 小・中学校作品展及び音楽交歓会の開催（10月）

## 体育・健康教育の充実

- バイキング給食の日実施
- 栄養教諭による学校訪問指導
- 学童スキー大会の開催（2月）

## 生徒指導の充実

- 教育相談室、スクールソーシャルワーカー、スクールカウンセラーの活用
- いじめに係る状況調査
- 各関係機関との情報交換、対応策協議の強化

## 特別支援教育の充実

- スクールサポーターの配置（4月～）
- 通級指導教室への支援員の配置（4月～）
- 特別支援関係の研修の実施

## 国際化、情報化に対応する教育の推進

- 外国語指導助手（ALT）の配置（4月～）
- ICT支援員の配置（5月～）

## 教育環境の充実

- 若葉小と馬門小の統合に向けた準備
- 統合に向けた校舎改修工事等の実施
- 新型コロナウイルス感染症対策のための学習環境の整備

## ◆社会教育・スポーツ

## 生涯を通じた学びと社会参加の推進

- のへじ元気講座（5月～12月）
- みんなの教室（4月～11月）
- 野辺地町文化祭（10・11月）
- ハッチョウトンボ観察会（6月）

## 活力ある接続可能な地域づくりに向けた人財の育成

- 生涯学習大学（7月～12月）
- 在学青年ボランティア活動
- 子どもの読書活動の充実

## 学校・家庭・地域の連携による教育力の向上

- 家庭教育推進事業
- いのちのお話出前講座（10月）
- 子ども会事業
- 図書館サークル・おはなしボランティアの育成

## ライフステージに応じたスポーツ活動・競技スポーツの推進

- 幼児・児童水泳教室の開催
- ウォーターマラソンスタンプラリーの開催
- スポーツ少年団の育成
- 大会派遣費の補助
- 青森県民駅伝競走大会参加
- 青森県小学生スキー大会の開催

## ◆歴史・文化・芸術

## 郷土を愛する心と人財の育成

- のへじ検定の実施
- 校外学習等を活用したふるさと学習の開催

## 歴史・文化・芸術の継承と活用

- 日本遺産等の文化財に関する情報発信、人材育成事業の実施

## 郷土史資料や文化財の保存・活用の促進

- 旧野村家住宅離れ（行在所）夜間特別公開の開催

※掲載している事業は、感染症の拡大状況により中止となる可能性があります。



## 新型コロナウイルスと 子どものストレスについて

新型コロナウイルス感染症の感染拡大によって、普段とは違った生活様式が続き、大人はもちろん、子どもたちにも大きな影響を及ぼしています。

学校生活でも、行事の中止や友だちとの交流に制限がかかり、子どもは知らず知らずのうちにストレスをためているかもしれません。

ストレスによる子どもの反応や、ご家庭で気をつけたいことをご紹介しますので、早めのケアにお役立てください。

### (からだの症状)

- ・頭が痛い
- ・おなかが痛い
- ・眠れない

### (行動面の変化)

- ・落ち着きがない
- ・食欲が増える、減る
- ・イライラする、攻撃的になる
- ・やる気が起きない
- ・忘れっぽい
- ・親の注意を引きたがる
- など



### ～ケアのコツ～

#### 「いつも通り」を維持する

寝る時間と起きる時間を固定し、規則正しく食事をとりましょう。

#### 子どもの話をしっかり聞く

どんな気持ちであっても否定せず、受け止めてあげましょう。



### ～ご家庭で気をつけたいこと～

#### 正しい情報を伝える

情報をごまかさず、正直に伝えましょう。

子どもの年齢に合わせた言葉でわかりやすく説明することも大切です。

#### 映像やニュースを見せすぎないようにする

小さい子は、自分のことと捉えて不安になることがあります。

大きい子は、SNSなどから自分で情報を得て、うわさやデマの被害に遭うおそれがあります。

(国立成育医療研究センターこころの診療部リエゾン診療科「②親子でできるストレス対処法編」「⑤お子さんの成長に応じたケア編」を参考に作成)

子どもの様子や、ご家庭での対応に不安があるときは…

- ・野辺地町こそだて応援ステーションふわふわ  
☎0175-64-8080 (保健師・助産師直通電話：毎週月～金曜日)
- ・野辺地町教育相談室  
☎090-2604-9408 (毎週月～金曜日9：00～15：00)
- ・スクールカウンセラーによる相談  
お子さんの通う学校へお問い合わせください。



〈若葉小学校〉

11月30日に、「わかばっ子音楽発表会」を開催しました。コロナウイルス感染症対策として、各学年の発表に合わせて、児童も保護者も入れ替えながら行いました。

低学年、中学年、高学年それぞれ、歌や合奏、ダンスなどを発表しました。また、マーチングバンド部も2曲発表しました。

今年度も、コロナ禍により様々な行事に影響が出ている中でも子供たちは練習した成果を発揮して、生き生きと表現することができました。



生き生きと表現した音楽発表会

〈野辺地小学校〉

11月4日と5日に、2年生が生活科の学習で町探検に出かけました。今回は、自分が行ってみたい場所（図書館、歴史民俗資料館、うさぎや、ローソン、佐藤製菓）を決めて、グループで移動しました。出かける前の学習では、質問内容を考えたり、受け答えの練習をしたりしながら、見学のマナーも学習しました。普段、立ち寄りただけでは分からないことを、たくさん発見して楽しく学習することができました。



野辺地町発見!!

〈野辺地中学校〉

1月24日、まかど温泉スキー場で1、2年生がスキー教室を行いました。新型コロナウイルス感染症の拡大により、実施が危ぶまれましたが、実習時間を短縮し、昼食を時間差にするなどの対策を講じて行いました。

この日は朝から吹雪模様の天候でしたが、昼頃からは晴天となり、絶好のスキー日和となりました。午前中の実習で疲れた体を癒やしながら食べる昼食はまた格別の味。持参した弁当を食べる生徒、食堂を利用し思い思いの食事をとる生徒、どの顔も笑顔一杯でした。

自分のレベルに合わせて選択したコースでの実習で、みるみる上達する姿が見られました。仲間と楽しんだり、励まし合ったりしながら、今年度も充実したスキー教室になりました。



スキー教室を実施しました

〈馬門小学校〉

10月22日、全校ふれあい遠足を行いました。常夜燈公園で休憩をしてから、それぞれの班で計画した町探検のコースを見学しながら、目的地の愛宕公園まで行ってきました。町探検のコースは、6年生がタブレットを使って野辺地町の地図から目的地を決め、コースを選びました。また、レクリエーションは4・5年生が中心となって企画し、運営をしてくれました。子供たちが、全校のみんな楽しくふれあえる遠足を「自分たちで考え、実施する」そんな全校ふれあい遠足は馬門小のよさの一つです。



晴天に恵まれた「全校ふれあい遠足」

〈野辺地西高等学校〉

青森県高校体育連盟会議（12月7日開催）において、今年度の高体連優秀選手賞が発表され、本校からは、サッカー部の木村大輝君（八戸市立市川中出身）、町屋紅斗君（東北町立上北中出身）、レスリング部の久保流綺君（東北町立東北中出身）、空手道部の甲田慎之介君（三沢市立第五中出身）の4名が受賞しました。

また、令和4年度青森県高校総体スローガン審査会（応募総数480）において、2年生の西野春徹君（七戸町立七戸中出身）の作品「集大成 歴史を変えるその瞬間」が優秀賞に選出されました。

各生徒の今後の活躍が大いに期待されます。



令和3年度高体連優秀選手賞4名選出！  
令和4年度県高総体スローガン優秀賞受賞！

〈野辺地高等学校〉

本校2学年では、自分たちの住んでいる地域のことを深く知り、郷土を見つめ直し、将来的に大きく貢献できるように「総合的な探究の時間 野高コンパス」で様々な活動を行っています。その1つが小中学校でも行われている「のへじ検定」に挑戦することです。全員合格を目指しながら、郷土の歴史や文化を身に付けていきます。また、地元につながる昔話を紙芝居にし、野辺地町の歴史を全員で共有しながら、郷土愛を育むことを目的とした活動につなげたいと考えています。今後は郷土料理や祭りなどを通じて、さらに地域のことを深く探究していきたいと考えています。



郷土を知り、ふるさとに恩返しを

東京2020パラリンピック聖火フェスティバルの開催

8月15日、柴崎牧場にてパラリンピック採火式が行われ、町内各学校の代表生徒6名が縄文時代の火おこしである「まいぎり式」を用いて、「聖なる火」を灯しました。

各校の生徒が協力し合い、パラリンピックのシンボルである聖火を灯すことにより、平和、団結、友愛といったパラリンピックの願いが詰まった採火式となりました。

野辺地町で灯された聖火は、青森市の三内丸山遺跡に集められた県内各地の聖火とひとつになり、東京都で行われたパラリンピック集火式へ届けられました。



屋内温水プールの休館日に関するお知らせ

令和4年4月1日から屋内温水プールの休館日を下記のとおりとしますのでお知らせします。

【休館日】

令和4年4月1日（金）以降、月曜日、金曜日の週2日休館

（月、金が祝日の場合は開館し、翌日休館）

ご不明な点等がございましたら社会教育・スポーツ課（64-2119）へお問い合わせください。

ふるさとのコトを知ろう！  
「のへじ検定」を小中学校・野辺地高校にて開催しました！

町文化財保護審議会（事務局・歴史民俗資料館）では、町の歴史や特産品等について知ってもらうため、野辺地町の歴史や自然、特産品等の知識を問うご当地検定「のへじ検定」を町内3小学校・中学校・野辺地高校にて開催しました。

開催にあたり、各学校において鈴木幹人氏を講師とした「受検対策講座」を行いました。受検生たちは、鈴木氏が紹介するふるさと・野辺地町について、興味深そうに学んでいました。

【実施のようす】



スポーツ少年団 団員募集

競 技 名	
剣 道	卓 球
バレーボール	ハンドボール
柔 道	野 球
陸 上	ミニバスケットボール
バドミントン	サ ッ カ ー

※詳細については、学校を通して配布予定のチラシをご覧ください。

子ども会 入会募集

子ども会名	
下町一区子ども会	浜町子ども会
D51(駅前)子ども会	金沢町子ども会
城内子ども会	下袋町子ども会

※後日、学校を通して申込書が配布されます。

みんなの教室 受講生募集

令和4年5月から、各種教室・サークル活動（みんなの教室）を実施します。  
ご不明な点等がございましたら、公民館（64-3054）までお問い合わせください

教 室	サ ー ク ル	
太 極 拳	大 正 琴 (初級・中級)	3 B 体 操 (夜の部)
ヨ ガ (昼の部・夜の部)	パッチワーク	社 交 ダ ン ス
着 付 け	ハワイアンフラ (夜の部)	俳 句
コ ー ラ ス	生 け 花	尺 八
洋 裁	籐 手 芸	絵 画
レクリエーションダンス	琴	囲 碁 ・ 将 棋
3 B 体 操 (昼の部)	ひ し ざ し	川 柳
ハワイアンフラ (1部・2部)	フォークダンス	料 理
エアロビクス・ヨガ		
エアロビクス		